



Alchemy Software Development は、日本の顧客からの需要増加に伴い、CATALYST 5.0 日本語版のリリースを発表

Alchemy Software Development, Ltd. と XLsoft Corporation は、CATALYST 5.0/J 購入者の期待に応え、クライアントによる日本語化へのローカライズを活性化させるため、パートナー関係をより深めます。

ダブリン (アイルランド) – 東京 (日本): 2003 年 12 月 1 日: グローバリゼーション テクノロジーで業界をリードする Alchemy Software Development と、日本語およびアジア言語のソフトウェア製品の販売をリードする XLsoft Corporation は、統合ローカリゼーション環境「Alchemy CATALYST 5.0 日本語版」を 2004 年 1 月中旬にリリースすることを発表します。

Alchemy Software Development の CEO である Tony O'Dowd 氏は「最新版 CATALYST 5.0 をリリースしたことで、日本およびアジアだけでなく、世界各地で増加する需要に応えることができました。さらに、日本市場で日本語にローカライズした製品をリリースすることの重要性を感じました。」また、「XLsoft は、CATALYST 4.0/J の販売および製品サポートにおいて素晴らしいサービスを提供してくれています。需要増加が見込まれる CATALYST 5.0 の日本語バージョンにおいても日本市場での販売増加が期待できます。」と述べています。

XLsoft Corporation の CEO である渡辺光敏氏は、「日本のカスタマは、出荷することよりも先にアプリケーションの日本語化を求める傾向があります。そして、近年その傾向はより強いものとなっており、日本語化へのローカライズは今まで以上に重要なものとなってきています。」と述べ、「CATALYST 5.0/J は、日本市場でのローカライズ ツールの標準となる日は近く、国内の日本企業のグローバリゼーション チームや製品開発チームは、日本語でリソースや機能にアクセスすることができる Alchemy CATALYST 5.0/J を使用するようになるでしょう。」と語りました。

翻訳テクノロジーの革新および躍進により、Alchemy CATALYST 5.0 は、さらなる工数の短縮、品質の向上、および費用の削減を実現するビジュアル ローカリゼーション ソリューションを提供します。Alchemy CATALYST 5.0 の高度なビジュアル ローカリゼーション環境は、強力なプロジェクト管理ユーティリティとサービスを統合し、翻訳者、開発者、ローカライズ担当者に、生産性が高く、セキュアな環境を提供します。

Alchemy Software Development Ltd. の本社はアイルランドのダブリンに所在します。
住所: Harcourt Business Center, Harcourt Street, Dublin 2

Alchemy Software Development について

Alchemy Software Development は、ビジュアル ローカリゼーション ソリューションの先駆者として業界をリードします。Java、Windows9x、NT、ME、2000、XP、SymbianOS、.NET、および XML に対応するアプリケーションを開発する多国籍企業が Alchemy のテクノロジーを使用すると、国際市場への参入、収益増加と費用削減をより円滑に行なうことができます。

Alchemy のテクノロジーを使用すると、品質を維持しつつ、より効率的にソフトウェア製品のグローバル化を行なうことができます。Alchemy のテクノロジーは、ソフトウェア開発や世界中のグローバル企業により使用され、世界中ですでに 10,000 以上のライセンスがインストールされました。Alchemy CATALYST は、翻訳者、ソフトウェア エンジニア、QA およびプロジェクト マネージャによりローカリゼーションの標準ツールとして使用されています。

Corel Corporation Limited は、Alchemy Software Development Ltd の 24.9% の株を所有しています。また、Alchemy Software Development は、カナダ、ヨーロッパ、アジア太平洋およびアメリカにもオフィスを構えています。

会社概要および製品に関する詳細は、次の Web サイトを参照ください。

<http://www.alchemysoftware.ie/>

XLsoft Corporation について

XLsoft Corporation は、日本市場での開発者向けソフトウェア製品の販売を行っています。XLsoft は、1987 年に設立され、本社はカリフォルニア州アーバインに位置し、日本市場でのソフトウェア業界に大きく貢献してきました。優れた製品をソフトウェア開発者に提供することを目的とする XLsoft は、Alchemy 社の CATALYST 5.0、eHelp 社の RoboHELP、Intel 社の VTune、Dataviz 社の MacOpener、NuMega 社の SoftICE、PKWARE 社の PKZIP、Jungo 社の WinDriver など素晴らしいソフトウェアの数々をリパブリッシュおよびローカライズし、国際市場に紹介してきました。

XLsoft では、非英語圏市場への最新ソフトウェアの販売ソリューションを考案/実行するだけでなく、Web サイトの翻訳、製品のローカライゼーション、およびテストなども行います。複数言語市場への足がかりとして、ヒューレット パッカード、ATI、eHelp、Compuware、富士フィルム、Fujitsu、IBM および NEC など数多くの企業が XLsoft Corporation を選択しました。

会社概要およびカタログについては、次の Web サイトを参照ください。

<http://www.xlsoft.com/jp>